

(3ページから続く)
のようなところですか。

そうですね、メディカルアフェアーズに限ったことではありませんが、何かを思い切って止めるということが難しいかもしれません。既存の業務を少し変える改善という方向に進めることはそれほど難しくないと考えています。

しかし、これまでの業務を中止する判断となると、やはり今まで慣れ親しんだ人との関係性だったり、否定的な

意見が出たり、新しい方針に対して批判的に感じたりする人も出てきます。私自身も止めることを伝える勇気が必要になりますし、中止して方針転換する、あるいは完全に止めるといった様々なケースがあると思います。

その意図をしっかりと説明して、理解してもらわなければ中途半端になってしまうと思うんですね。そういったことから、何かを思い切って止めるということに対して、難しいと感じています。

他人の意見に触れ、 自分で改善する経験を

——製薬業界で求められているのはどのような人材でしょうか。

昨今のIT技術を始め、技術革新によって製薬業界の取り巻く環境も大きく変わってきています。そうした様々な環境の変化があっても、柔軟に対応できることが必要とされているのではないかと思います。また、環境変化に柔軟に対応できるだけでなく、チャレンジ精神も大切ではないでしょうか。また、製薬企業は生命関連企業ですので、患者さんを中心に考える倫理

観や誠実さも必要だと思います。

——最後に薬学生に一言メッセージをお願いします。

就職して社会人になると、まとまった時間を取ることが非常に難しいです。私は働きながら大学院に行きましたが、その時も仕事との調整が本当は大変でした。やはり、学生時代に時間を有効に使って勉強すればよかったとも思っています。

学生時代は勉強に限らず、時間を有効に使って何かに打ち込んだり、いろ

いろな経験ができるいい時期です。だからこそ、大事に時間を使っていたきたいなと思います。何か一つのことを突き詰めるにしても、いろいろな経験をすることも人それぞれです。その中でどう感じたのか、どう考えたのか、また他の人の意見に触れることは

いい機会ではないかと思っています。違う世界を見て、他人の意見に触れ、自分がどう改善したか、どう自分なりの工夫をしたか、そういった経験が今後の社会人生活に役に立つと思っています。ぜひ有意義な時間を過ごしてください。

考えよう! キャリアデザイン



キャリア・
ポジション社長

西鶴 智香

女性のキャリアデザイン ③

今回は「仕事と結婚」をテーマにお話します。結婚というテーマはいつの時代も20代の皆さんには最も興味のあるテーマの一つで、私は特に女子学生から「将来の結婚を考えると、仕事に対してどの程度真剣に取り組めばいいのかわからない」「結婚するまでは正社員でいたい、出産後は育児に専念し、時間が空けばパートで働こうと考えているが可能か」などの相談を受けることがよくあります。

厚生労働省の調査によると2016年の男性の初婚年齢は31.1歳、女性は29.4歳だそうです。15年の総務省の調査では、未婚率は30～34歳の男性で47.1%、35～39歳でも35%、30～34歳の女性で34.6%、35～39歳でも23.9%です。その割合は年々増加しています。私の周りでも、40代の未婚男女は少なくありません。彼らはしっかり仕事をしていて収入もあり、人生を大いに楽しんでいるように感じます。

一方、「一生独身なんて寂しそう」「負け組のイメージ」など、結婚イコール幸せな人生という旧来の価値観を持つ人もまだ多いのではないのでしょうか。私が20代の頃、女性の結婚適齢期はクリスマスケーキに例

えられて24、25歳までとされ、26歳以降は売れ残りで見なされていました。現代では結婚適齢期は死語になり、「結婚する、しない」は個人が自由に選択する時代になっています。

現代では結婚しないという選択もあるわけですから、女性も仕事を中心とした生涯キャリアの積み方をしっかり考えていく必要があります。以前知人の女性医師が「女性薬剤師のキャリアの考え方は甘いよ。とりあえず病院で働いて、結婚した後は勤務条件だけで薬局に勤務しているようだけど。プロとして生涯腕を磨き続けるという意識が足りないんじゃないかしら」と嘆いていました。

「将来結婚するから仕事はこまで」「女性は子供を産むからその後はパートで」という状況は、自分の選択の後に起こること。まずは、自分がどのような人生を望んでいるのかを、就職活動が始まるまでに本気で考えてみるのが、納得のいくキャリアを歩むためには必要だと思いますよ。



対談を終えて



こんにちは、
阪神調剤ホールディング
です。

ほんにゃん
(公式キャラクター)



<http://www.hanshin.holdings/>
阪神調剤ホールディング 検索

私たちは、全国に保険薬局を展開するホールディングカンパニーです。

つながりを生み出す力で
日本の健康をささえる



阪神調剤ホールディング株式会社